

平成28年度
宮城蔵王観光株式会社 安全報告書

1. 利用者の皆様へ

当社の索道事業に対して、日頃のご利用とご理解を賜り誠に有難うございます。当社は、経営理念の第一に安全の確保を掲げ、法令の遵守とともに安全輸送に努めています。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取組みや安全の実態について、自ら振りかえるとともに広くご理解いただくために公表するものです。皆様からの声を輸送の安全に役立てたく、ご意見を頂戴できれば幸いです。

宮城蔵王観光株式会社（みやぎ蔵王えぼしリゾート）
代表取締役社長 門脇 次男

2. 基本方針と安全目標

(1) 基本方針

当社は「安全基本方針」を以下のように定め、社長以下職員に周知徹底しております。
ア、一致団結して輸送の安全の確保に努めます。

イ、輸送の安全に関する法令及び関連する規程類を遵守し、厳正、忠実に職務を遂行します。

ウ、職務の実施に当り、推測せず確認の励行に努め、疑義のあるときは最も安全と思われる取扱をします。

エ、事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処置を取ります。

(2) 安全目標

索道輸送安全目標は「運転事故0の継続」でした。結果、索道運転事故は発生しませんでした。引き続き目標達成に向けて取組む所存です。

3. 事故等の発生状況とその再発防止措置

(1) 索道運転事故（索道人身事故）

本年度事故等発生なし。今後とも事故防止に努めてまいります。

(2) 災害

平成28年8月の大雨により、ゲレンデの一部が崩落し土砂がリフトの支柱に直撃したため支柱が傾いてしまうという災害が発生しました。線路設計を一部変更する工事になりましたが12月のスキー場オープンに間に合わせることができました。

(3) インシデント（事故の兆候）

平成28年度、国土交通省へのインシデント報告は有りません。

(4) 行政指導等

平成28年度、行政指導は受けておりません。

4. 輸送の安全確保のための取組み

(1) 人材教育

①輸送の安全確保のためシーズン営業開始前に安全教育を実施しました。

②応急手当講習でAEDの取扱いについて実施しました。

(2) 緊急時対応訓練

ゴンドラリフトからの救助訓練を消防署と合同で実施しました。



(3) 安全のための投資と支出

安全の維持・向上のため施設の修繕を定期に実施しています。主な整備内容は以下のとおりです。

- ① 握索機更新(ゴンドラリフト)
- ② 原動機、減速機、折返滑車軸オーバーホール(かもしかりフト)

5. 当社の安全管理体制

社長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしています。

索道安全管理体制図

社 長 : 輸送の安全確保に関する最終的な責任を負う

総支配人 : 輸送の安全確保に関する業務を統括する。
(安全統括管理者)

技術管理者 : 安全統括管理者の指揮の下、索道の運行管理、索道施設の保守管理その他の技術上の事項に関する業務を統括する。

運輸主任 : 索道技術管理者の職務を補佐する。
(索道技術管理員)

運 転 係

乗 客 係

改 札 係

監 視 係

6. 利用者の皆様へお願い

(1) リフト乗車時の注意事項

- ①リフト利用に不安な方は申し出て下さい。
- ②「乗り場」の表示位置でスキー・ボードを正しく前に向けて待機して下さい。
- ③リュック等は膝にのせ、衣服等のヒモにも注意して下さい。
- ④ボーダーは流れ止めをつけ、ハイバックをたたんでください。
- ⑤乗車中は深くこしかけ、椅子をゆらしたり、飛び降りたりしないで下さい。

7. ご連絡先

安全報告書へのご感想、当社の安全への取組みに対するご意見をお寄せ下さい。

〒989-0998
宮城県刈田郡蔵王町遠刈田温泉倉石岳国有林
宮城蔵王観光株式会社
TEL: 0224-34-4001 FAX: 0224-34-3112